



七つ星

輝く笑顔 誇れる学校 ～さいたま市立七里中学校 学校だより～

平成 30年度 第1号
発行 平成 30.4.9

〒337-0012 さいたま市
見沼区東宮下 1-1-1
Tel 048(685)0603

今年の七里中学校

校長 榎山 正春

20日ほど前にはみぞれが降って寒さに凍えたかと思えばつい先日は初夏を思わせるような陽気になり、最高気温も26℃にまで上がる“夏日”もありました。“新年度⇒4月⇒入学式⇒桜”という私たちが頭に思い描くイメージが全く当てはまらない“常識”外れのお天気で始まりを迎えた平成30年度は、お天気同様、学校教育の現場も『例年通り』『前年度踏襲』では済ませられない変革の年になるのではないかと、そんな予感がしています。実際、次のようなことがすでに想定されています。

- 「主体的・対話的で深い学び」などをうたった新学習指導要領の2021年度全面実施に向けての移行措置開始
- “学校における働き方改革”を实のあるものにしていくための具体策の検討と実行
- 国や市のガイドラインに則った学校の部活動についての見直し 等

今年度の七里中学校は、生徒数266名（1年生95名、2年生82名、3年生89名 ～いずれも特別支援学級在籍生徒を含む）、10学級（通常学級8、特別支援学級2）で活動してまいります。学校教育目標は、下の通りです。言葉の上では昨年度のものとは大きな違いはありませんが、時代や世の中の移り変わりとともに変化していく「流行」に対しては積極的に向き合っていくと同時に、変えるべきではないもの、変えてはならない「不易」の部分に対してはより一層の充実を図るべく取り組んでいきたいと思っております。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も昨年度同様、忌憚のないご意見をお寄せいただくとともに、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

学校教育目標

輝く笑顔 誇れる学校

目指す生徒像

- 「知」 自ら課題を見つけ、よりよい解決を求めようとする、「進んで学習する生徒」
- 「徳」 自他を尊重するとともに、正義を愛する心、感動する心をもった、「心豊かな生徒」
- 「体」 心身の健康の大切さを知り、自ら積極的に鍛えようとする、「健康で、たくましい生徒」
- 「コミュニケーション」 他者と「話」をし、「輪」「和」を築く、「豊かな人間関係をつくれる生徒」

目指す学校像

- 生徒が、学ぶ楽しさ、生きる喜びを味わえる学校
- 教職員が、やりがいと誇りを持てる学校
- 保護者・地域の期待に応え、信頼され、愛される学校